

健康だより 6月号



2019.6.1発行
かんのん町保育園

お天気がよく、汗をかくほどに遊んでいた5月が過ぎ、いよいよ梅雨の季節がやってきます。雨の日の水たまりが大好きな子ども達は、園庭に出来る池のように大きな水たまりに大喜び！季節ならではの楽しさも感じられるこの時期ですが、季節の変わり目で体調を崩しやすくもあります。空調や扇風機などを上手に利用して心地よく過ごし、体調を整えられるようにしましょう。

5月の感染症情報

- 溶連菌感染症 3名
- 嘔吐、下痢症状 名



歯を大切に！ ～歯科健診があります～

6月4日は虫歯予防デーですが、保育園でも

13日(木)(20日から変更になりました！)に、

年に1回の歯科健診があり、園医の小林歯科医院 小林隆志先生が診察します。

歯科健診では次の項目を調べます。

- ① 歯並び、噛み合わせ（不正咬合か）、あごの関節に異常はないか。
- ② 虫歯はないか。
- ③ 歯垢が付いていないか。
- ④ 歯肉が腫れていないか。

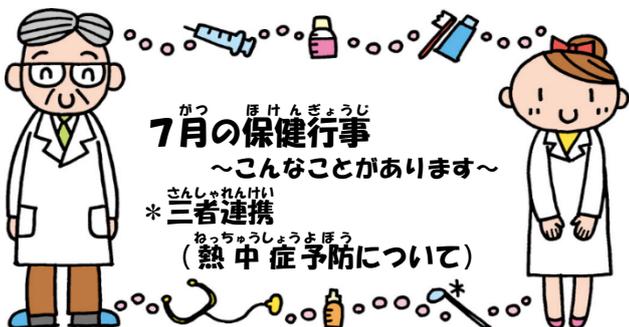
⇒ 当日に配布した結果は、健康ノート又はすこやか手帳に貼り付けてください。

⇒ 欠席により、歯科健診を受けることができなかった場合、保護者の方と一緒に園医の小林歯科にて受診していただきます。ご理解の程、よろしくお願ひします。

当日もですが・・

毎朝、歯みがきをしっかりと登園しましょう！

- * 幼児クラスは歯科健診当日に、あいせん保育園の看護士による歯科指導を行います。
- 虫歯の原因や歯みがきの仕方などを教わります。



7月の保健行事

～こんなことがあります～

* 三者連携

（熱中症予防について）

熱中症予防のために・・

今年はずでに5月にも30℃を超える日がありました。

これからの時期に向けて、大人も子どもも気を付けていきましょう。 <厚生労働省ホームページより>

◎熱中症とは・・？

高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能が上手く働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。

<主な症状> めまい、立ちくらみ、手足のしびれ
気分が悪い、頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感

◎暑さを避ける

室内では・・

⇒ 扇風機やエアコンで温度を調節
⇒ 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用する

外出時には・・

⇒ 日傘や帽子の着用、日陰の利用、こまめな休憩
⇒ 天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える
からだ、熱を蓄えないために・・

⇒ 通気性の良い、吸湿性・速乾性のある衣類の着用
⇒ 保冷剤、氷、冷たいタオルで体を冷やす

◎こまめに水分を補給する

室内・外出先に関わらず、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分を補給しましょう。大量に発汗する状況では、経口保水液（水に食塩とぶどう糖を溶かしたもの）など、塩分等も含んで補給しましょう。

自力で水が飲めない、意識がない場合は

すぐに救急車を呼びましょう！

楽しい水遊びのために・・ <パート2>

水遊びやシャワーを始めるにあたり、その日の体調を把握し、安全に行う為に、6月後半よりプールカードを使用します。

毎朝、検温、体調の状況（咳、鼻水等）を記入して提出してください。提出がない場合は、プール、シャワー等は行いませんので、よろしくお願い致します。

